

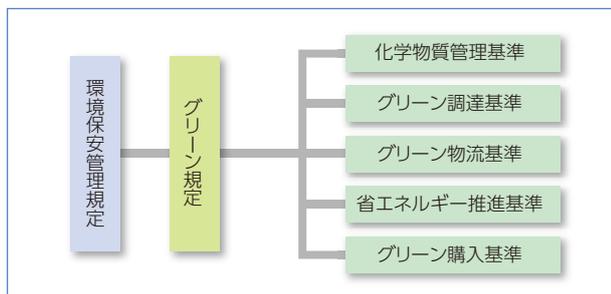
環境マネジメントシステムの推進

荒川化学グループでは、「環境保安基本方針」、「環境保安行動指針」、「環境保安管理規定」および「グリーン規定」を基に各事業所で計画を立て環境に配慮した活動を実施しています。

■ グリーン規定

グリーン規定では、「グリーン」を「地球にやさしい状態」と定義し、「化学物質の適切な管理」、「大気、水域、土壌汚染の防止」「使用エネルギー及び温暖化ガス排出の削減」「3Rすなわちリデュース(削減)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)の実施」「廃棄物の適正管理」などをおこない、環境負荷を低減した状態を実現することを目指して活動を進めています。

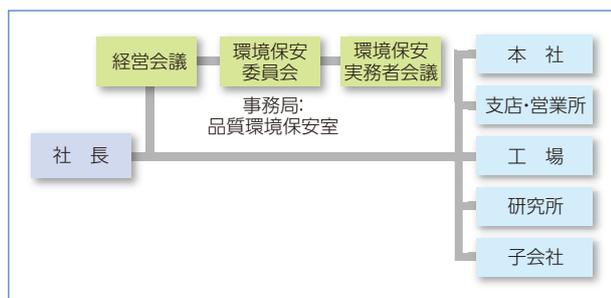
グリーン規定の文書体系図



■ 環境保安推進体制

荒川化学グループでは、環境・保安担当役員が委員長を務める環境保安委員会を最上位とする推進体制をとって、全社一丸となって環境と保安に取り組んでいます。

環境保安推進体制図



Voice



筑波研究所
開発統轄部
技術事業開発部
恵崎 陽一郎

つくば市と協働での 緑地帯保全活動

つくば市と緑地協定を結び、敷地内に緑地帯を設けて管理・保全に取り組んでいます。具体的には芝刈・草刈、病虫害防除、低木刈り込み、落ち葉清掃を年間スケジュールを立てておこなっています。生物多様性の管理・保全は大変手間がかかりますが、いずれはキジや国蝶のオムラサキが舞う環境になればと夢は膨らみます。

■ ISO14001/エコアクション21*の 認証取得状況

荒川化学グループの環境マネジメントシステム(ISO14001あるいは「エコアクション21」)の認証取得状況は以下のとおりです。

荒川化学グループの認証取得状況

事業所名	登録番号	認証取得日	審査実施日
水島工場	JQA-EM0369	1999年3月12日	2012年2月16-17日
富士工場	JQA-EM1427	2001年3月16日	2012年2月15-17日
小名浜工場	JQA-EM1577	2001年5月18日	2011年8月2-3日
大阪工場・研究所	JQA-EM1590	2001年5月25日	2011年5月17-18日
ペルノックス	JQA-EM3719	2004年1月30日	2011年9月14-18日
高圧化学	エコアクション21 0002736	2008年8月1日	2011年6月14-15日

(海外子会社)

事業所名	登録番号	認証取得日	審査実施日
廈門荒川化学	206932	2007年1月31日	2011年10月17-18日
台湾荒川化学	TW07/0113EM	2007年10月17日	2011年10月7日
南通荒川化学	00109E22023R0S/ 3200	2009年10月28日	2011年7月4-5日

*エコアクション21は(財)地球環境戦略研究機関です

■ その他事業所の 環境マネジメントシステム

釧路・徳島・鶴崎の各工場、本社、支店、営業所、筑波研究所については、荒川版環境マネジメントシステムを構築し、運用しています。

■ 生物多様性の確保の取り組み

2011年4月、環境保安行動指針の中に「生物多様性の確保」への寄与を盛り込み、取り組みを進めています。第一歩として、各事業所の緑地の保全につき、その地域の植生を配慮していくとともに、外来種の侵入を防ぐことを始めました。特に、事業所周辺に広い緑地を有する筑波研究所においては、環境マネジメントシステムの環境目標のひとつとして周辺緑地の保全活動を取り上げて、所員全員で保全に取り組んでいます。



筑波研究所(茨城県つくば市)